

科名：建築施工システム技術科

訓練科目の区分		授業科目名	必須・選択	開講時期	単位	時間／週
教育訓練課程	応用課程	木質構造施工管理課題実習	必須	Ⅲ・Ⅳ期	6	6
教科の区分	専攻実技					
教科の科目	施工・施工管理実習(標準課題実習)					
担当教員		内線番号	電子メールアドレス		教室・実習場	
授業科目に対応する業界・仕事・技術						
工務店(住宅)における施工管理業務						
授業科目の訓練目標						
授業科目の目標	No	授業科目のポイント				
木質構造物の施工計画と施工管理を実施し、この構造物の一連の施工計画および施工管理の手法を習得する。	①	グループワークを通して、役割と責任を理解する。				
	②	工事管理に必要な施工計画書の書類作成ができる。				
	③	設計図や構造図から施工図の作成ができる。				
	④	品質管理として受入れ検査や精度検査ができる。				
	⑤	工事記録写真の撮影ができる。				
	⑥	施工管理報告書の作成ができる。				
	⑦					
	⑧					
	⑨					
	⑩					

授業科目受講に向けた助言	
予備知識・技能技術	現場を運営するには、期限内(工程)に良いもの(品質)を予算内(コスト)で安全に建設しなければなりません。そこで、施工計画書を作成し、計画通り行っているかを管理し、記録を残さなければなりません。そのためには、工事写真・品質検査や安全などの管理記録報告や説明できるプレゼンテーション能力も必要となります。
授業科目についての助言	建築生産現場においては、様々な職種の人が数多く働いており、また、それぞれの役割の人が責任を持って仕事をしています。この標準課題では建築物を建設するに当たり、現場での運営方法と施工方法を理解することを目的としています。 皆さん全員の協力のもとで完成する喜びと、楽しく仕事(作業)をするためのコミュニケーション能力を養ってください。
教科書および参考書	教科書：自作テキスト 参考書：木造住宅工事仕様書(住宅支援機構)、木造住宅のための住宅性能表示(住宅・木材技術センター)
授業科目の発展性	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">施工法詳論</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">木質構造施工管理課題実習</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">開発課題実習</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 20px; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">木質構造施工課題実習</div> </div>

評価の割合								
指標・評価割合	評価方法	試験	小テスト	レポート	制作物	成果発表	その他	合計
評価割合	授業内容の理解度				20	30	50	100
	技能・技術の習得度				10			
	コミュニケーション能力						20	
	プレゼンテーション能力					20		
	論理的な思考力、推論能力					10		
	取り組む姿勢・意欲							20
	主体性・協調性							10

回数	訓練の内容	運営方法	訓練課題 予習・復習
1週	1. 木質構造施工管理題実習の概要説明 (1)グループワークの役割と責任	講義	木質構造の施工に必要な管理記録や各種図面作成を行いことで、グループワークの役割と運営方法を理解しましょう。
2週	2. 工程表の作成	実習	木質構造施工題実習の作業内容を分析し、工程管理の目標設定を理解しましょう。
3週	3. 安全計画書の作成	実習	木質構造施工題実習における安全計画書を作成することで、日常の安全意識を向上させましょう。
4週	4. 施工図の作成 (1)平面詳細図	実習	平面詳細図から部材名や大きさを把握し、各部の納まりを理解しましょう。
5週	(2)矩計図	実習	矩計図から部材名や大きさと高さを把握し、各部の納まりを理解しましょう。
6週	(3)床伏図	実習	床伏図から部材の構成方法と継手・仕口と金物の納まりを理解しましょう。
7週	(4)小屋伏図	実習	小屋伏図から部材の構成方法と継手・仕口や金物の納まりを理解しましょう。
8週	(5)軸組図	実習	軸組図から部材の構成方法と金物の納まりを理解しましょう。
9週	(6)仮設足場計画図	実習	建方作業や外壁・屋根工事を安全に行うために、足場の種類や工法及び手順を理解しましょう。
10週	5. 数量積算と発注	実習	各種施工図から木質構造施工題実習に必要な材料を積算し、歩掛かりを考慮しましょう。
11週	6. 施工管理 (1)受入れ検査(木材の含水率検査)他	実習	木材の含水率測定やその他の材料の受入れ検査で品質を確認しましょう。
12週	(2)墨出し検査・水平レベル検査	実習	土台を取付ける基準墨になります。レベル・トランシットで正確に測定するよう心がけ、現場測量方法を理解しましょう。
13週	(3)足場の安全基準確認	実習	足場組立て作業後に不安全箇所の有無を確認し、安全基準を理解しましょう。
14週	(4)建入れ直し検査	実習	建方作業後の柱の倒れを修正します。建て入れ直しの手順を理解しましょう。
15週	7. 施工管理報告書作成 (1)グループでの工事関係書類の整理 (2)作業日報・工事記録写真台・品質管理	実習	木質構造施工題実習の管理書類を整理し、報告書のまとめ方を理解しましょう。
16週			
17週	(3)発表およびプレゼンテーション資料作成	実習	グループ発表や個人発表に使用する予稿やプレゼンテーション資料を作成します。
18週	8. 発表	実習	グループ発表や個人発表で標準課題で学んだことを報告します。